

団体名:●●●(スリードット)

活動名:持続可能なまちづくりスタディ

日時:令和2年2月2日(日) 10時30分～16時30分
場所:名古屋都市センター11階ホール

■団体の紹介■

「●●●」(スリードット)は、地域におけるまちづくり活動の支援を行う方が集まった団体です。主にまちづくり活動を支援する方々を対象に、活動支援の事例・知見の共有や学習の場をつくり、実践に繋げることで、地域におけるまちづくり活動の継続・発展に寄与することを活動目的としています。

■活動の内容■

これまでの勉強会を踏まえての集大成として「ストーリー・オブ・アス」が都市センター11階のホールで開催されました。

これまでの3回の勉強会を振り返りながら今回初の参加者に対して、内容の説明をしながら進めます。

第1回目は「まちづくりの先輩の話を知ろう」ではまちづくりの経験者から実態と動向について話を聞けた事。

第2回目は「まちを伝える面白さ」は広報の観点からまちづくりの面白さやまちの魅力を伝えることについての手法を学んだ事。

第3回目は「事業者・住民・地域の歴史の橋渡し」としてリノベーションからまちの活性化とまちの歴史と自分の歴史について考え、最後にはボランティアと自己満足の違いを話し合いをしました事。

(自己紹介)3回にわたり学んだことを聞きながら、自分の話に置き換えて自己紹介が始まりました。参加者は、それぞれにこれまでの自分の活動を踏まえて話を盛り上げました。

順番に話を聞きながら、自己紹介が進められた後に、主催者から本日のものがたりの語りについての説明がありました。

(ストーリー・オブセルフ)

導入部分ではどういった目的でやるのかを説明され、今回のお題は私と名古屋の物語としてまずは一人で落とし込んで考えていきました。自分なりの名古屋を考えてからグループに分かれて、考えを共有しました。

コモングラウンドを見つけるワークをしてから、グループごとに名古屋市中でシナリオ作りをしました。

最後は、グループごとに分かれて発表となりそれぞれの個性が出た発表となり、聞いていた都市センターのメンバーもバラエティに富んだ発表を楽しく見せて・聞かせて頂き今後のまちづくりの為にもいい機会となりました。

